

## 保護者学校評価自由記述（そのまま記載しています）

- チャレンジや挨拶は積極的に行って欲しいと思っているので、ご指導いただき感謝しております。
- とてもいいと思います。
- みんなであいさつチャレンジ、とても良い取り組みだと思います。まずはあいさつ、そしてそこからいろいろなことに対して自主的に取り組む姿勢につながっていったらいいな、と思います。
- 自分から挨拶できる子が減っているので、このチャレンジはとてもいいことだと思います。我が家でも家のそばで会った人に挨拶をみんなでするようにしていますが、小学生になってから消極的になったところでしたのでいい結果になると良いなと思っています。
- 先生が話しやすい。子供からも保護者からも
- 1年生も挨拶運動に参加できてとても張り切っていました。
- 良いと思う
- いつも子どもたちのために、温かいご指導をありがとうございます。「チャレンジ！」の目標のもと、あいさつや学習に前向きに取り組む姿が見られ、うれしく思います。
- 挑戦することを体験するのも学びですね。子ども達のやってみよう！の意欲を引き出す教育や活動にこれからも期待しています。
- なかなか皆と同じようにはいかない子ですが、毎日理解と配慮を頂き、ありがたく思っています。先生方、毎日ありがとうございます。
- 子供から、これにチャレンジしたとの報告があり良いと思います
- あいさつチャレンジが楽しかったようで、張り切って登校していました。
- 朝、挨拶してくれる子が増えたと思います。
- どんどんチャレンジしてください。
- 良い取り組みだと思います。
- 自分から進んで挨拶できなかったですが、最近は大きな声で挨拶できるようになってきたと感じます。

→多くの保護者の皆さまから、学校の取組や教職員の関わりについて、温かいご意見や励ましのお言葉をいただき、大変ありがたく拝見いたしました。いただいた肯定的なご意見は、日々の教育活動に励む教職員にとって大きな力となっております。「子どもたちが安心して通える学校でありたい」という思いを胸に、これからも一つ一つの取組を丁寧に進めてまいります。ご家庭でのお声かけのお陰で、自分から先に挨拶する児童がとて多くなってきました。

- いつもありがとうございます。テーマと直接関係ないかもしれませんが、この場をお借りし御礼申し上げます。・勉強、運動、健康面ともに順調で、先生方には感謝の気持ちでいっぱいです。・担任の先生はきめ細かく大きな安心感があります。介護、兄弟の受験、仕事等さまざまな不安が絶えない中、「小学校に関しては何も心配事はない」というこの安心感は、親の私にとっても本当にありがたいものです。たとえば、もめごとの際は先生が関係児童全員の意見を確りと聞き、おとなしい子だけが損をしないよう解決まで見守ってくださっていると子から聞きました。・下校時はじめ不審者を寄せ付けな

い見守りも色々な先生方でしてくださっていると聞きます。事件の多い時代、そうした対応は大変心強いです。・運動会について、今年も感動をありがとうございました。「リレー」「全校ひとまとめの応援合戦」は残しても良かったかと個人的に思います。また「マラソン大会」もでしょうか。上の子の代から桜台で続く恒例行事であり、急になくなり寂しいと家族や友人間でも話題に出ます。恒例行事の内容等を変更する際、児童にもアンケートをとるか、真にやむを得ない事情であれば理由を手紙でお示し頂けると嬉しいです。・何はともあれ、いつも本当にありがとうございます。今後とも家庭、学校、地域で温かくこどもを育てていきたいと思ひます、どうぞよろしくお願ひいたします。

○「マラソン大会」は歴史あるイベントであり、「特色のある学校図作り」のひとつであったと思ひます。ネット、TV、ゲームに夢中になっているのか、放課後に外で運動している子供は少なく、また同じ様な顔ぶれに感じます。是非、準備時間の確保の調整をいただき、「マラソン大会」復活による運動する機会創出を希望いたします。

→行事の変更や見直しを行う際には、児童の安全面、日程の確保、指導内容との関連など、さまざまな観点を踏まえて検討を進めておりますが、ご家庭への説明が十分でなかった点については反省しております。貴重なご意見をありがとうございました。マラソン大会については、心身や校外での安全面、転校に左右されることなどを考え、皆で取り組み易く校内で行える「ぴよんぴよんチャレンジ」(リズムなわとび、8の字跳び)に変更して昨年度より取り組んでいます。保護者の皆様も気軽に参加したり、参観したりすることができます。ご都合が合えば、ぜひご来校ください。これからも、学校行事が子どもたちにとって充実した学びとなるよう、よりよい学校づくりに努めてまいりますので、引き続きご理解とご協力をよろしくお願ひいたします。

○挨拶運動など、楽しみに参加をしていました。学校生活は楽しいようです。これから色々行事があると思ひますが、保護者が参加出来る行事はもう少し事前にアナウンスが欲しいのと、年間行事の所に保護者が参加出来る、するような行事に印があると仕事の都合もつけやすくなり助かります。

→いただいたご意見を踏まえ、可能な範囲で保護者参加が見込まれる行事について早めの案内を行うことと、年間行事予定の表記において、保護者参加の有無が分かるよう改善を検討することに努めております。LINEでのお知らせをご覧ください。建設的なご意見ありがとうございました。

○日頃から小さいことにチャレンジすることは大事だと思ひますが大きなことにもともにチャレンジして欲しい

→学校では、日々の小さな挑戦を大切にしながら、行事や活動を通して大きな達成感を味わえる機会も大切にしております。いただいたご意見を今後の取組に生かし、子どもたちの成長をしっかり支えていきます。

○質問の趣旨とはずれますが、修学旅行の説明がもう少し聞きたいです。しおりを渡すだけで今後説明は持たないのでしょうか？安全対策、持ち物などもう少し知りたい。

→ご心配をおかけしましたこととお詫び申し上げます。事前指導や学年通信での案内、質疑への対応など、保護者の皆さまが安心してお子さんを送り出せるよう、分かりやすく丁寧に情報をお届けしてまいります。

○授業参加はとてもよいと思います。ただ学年で日にちが同じ月で分かれてると休みが取れないので、1日で行うか月をまたいで行って欲しいと思いました。

→お仕事のご都合により、同じ月に複数学年で参観日が重なると休みが取りにくいという点、学校としても大切なご指摘として受け止めております。今後は、可能な範囲で学年ごとの参観日が重なり過ぎないように調整することや、実施月を分散することなどについて検討し、より参加しやすい形を目指してまいります。

○先生達の前だけであいさつを「してる風な」のは、意味が薄いと思う。

○家庭内では、あまり挨拶していない気がしています

○あまり子供たちが元気に挨拶をしているイメージがありません。友達、先生、そして地域の方々とのコミュニケーションを図る上でも、もっと積極的に挨拶を進んで出来るようになるといいな、と思います。

→あいさつは、形として行うだけではなく、日常の中で自然にできることが何より大切だと考えております。今後は、学校全体で日常的なあいさつの習慣づくりを意識することや、友達同士や地域の方にも気持ちよくあいさつできるよう指導を工夫すること、あいさつ運動だけでなく、普段の生活場面での声かけも大切にすることなどを通して、「形」ではなく「心のこもったあいさつ」が身につくよう取り組んでまいります。

また、あいさつは桜台小コミュニティスクールの目標の1つであり、学校としても日頃から意識して指導しているところです。今後も、ご家庭や地域の方々とも連携しながら、あいさつの大切さを伝えていければと考えております。ぜひご家庭でも「挨拶の習慣づくり」をお願いします。

○正直目指しているゴールが理解できません

→学校の目指しているゴールにつきまして、今後もお便りやホームページを利用しながら分かりやすくお伝えできるよう努めてまいります。ご不明な点がございましたら、どうぞ遠慮なくお知らせください。

○質問の意図がわかりません

→わかりにくい文章で申し訳ありません。

○通知表の「所見欄」について、「個人面談でお伝えしたとおりです」と書くのであれば個人面談の議事録をいただきたいです。もしくは所見欄にも文章で残してもらいたいです

○通知表の所見欄はずっと残るものなのでもっと詳しく書いていただきたいです。

○通知表「ホップ・ステップ・ジャンプ」の[所見]欄の常套語化による残業時間削減を図っておられますか？「個人面談でお伝えしたとおりです。」の常套語には教育者の皆さんの信念や信条と照らし合わせ、残念な表現となっていないでしょうか？ 将来、見返した際に「当時の自分」を認識出来る様な表現を切望いたします。

→通知表の所見は、本来お子様の学習や学校生活の様子を限られた紙面の中で公平かつ的確にお伝えすることを目的としています。一方で、個々の成長の過程や課題、具体的な取り組みなどについては文章だけではお伝えしきれない部分も多く、個人面談の場において具体例を交えながら直接ご説明することを大切にまいりました。ぜひご家庭でも内容を共有していただけますと幸いです。また、教職員の働き方につきましても、それ自体を目的としたものではなく、子ども達と向き合う時間や質を大切にしていくための取り組みの一つと考えております。結果として、より丁寧な指導や関わりにつながるよう、今後も工夫を重ねて参ります。ご不安やご不明な点がございましたら、今後も個別に対応させていただきますのでお知らせください。

○登校指導が「Hi!」アプリを利用したボランティア活動となった新運用について賛同していますが、活動されている保護者が少ない様に感じており安全面に不安があります。活動されている保護者数の新旧運用の実績公開と減少している様であれば、安全・安心な学校づくりに向けた運用見直しを希望いたします。

→子ども達が安心して登校できることは、何よりも重要だと考えております。いただいたご意見はPTA 若葉の会事務局の皆様にお伝えし、今後の運用を考える上での参考としていただきます。今後も保護者の皆様のご協力よろしくお願い致します。